軽井沢ライフのための情報紙 ● Karuizawa News Paper　No.192（毎月10日頃発行）

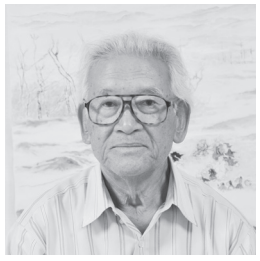
軽井沢新聞

6月号　June 2019

編集局　Tel.0267-46-3001　Fax.0267-46-3880
〒389-0111　長野県軽井沢町長倉 2380-27

身近な情報を編集局までお寄せ下さい ● E-mail info@karuizawa.co.jp
広告に関するお問い合わせ ● 株式会社アドエイド Tel.0267-46-0055

軽井沢人物語



画家

篠原 義易 さん

浅間とともに、画業60年
上皇ご夫妻とも交流

軽井沢生まれ軽井沢育ち。幼い頃から身近にあった浅間山は、「いくつ描いたかわからない」特別な存在。35年余の中学校美術教師勤務で渡り歩いた５校（立科、芦原、御代田、小諸東、軽井沢）も、「浅間が見えるところを希望した」ほどだ。

祈りをモチーフに自身の内面を具象化した作品『聖盃拝受（せいはいはいじゅ）』が2001年、美術団体「元陽会」の内閣総理大臣賞を受賞。御代田中時代の教え子が実行委員会を立ち上げ、記念の個展を開いてくれた。これまで発表した２冊の画集の印刷・製本も、印刷会社を経営する芦原中時代の教え子にお願いした。

「同級会が毎年いくつかあって、多くの生徒やその親と未だに繋がっている。教え子は宝ですよ」

３年がかりで制作した大壁画『御代田の祭り－豊穣の祈り』（高さ194cm、幅486cm）を、御代田町の庁舎新設にあわせ昨年寄贈。裾野がのびる浅間山に抱かれるように、御代田を代表する３つの祭り（龍神まつり、小田井宿まつり、寒の水）や旧跡、名所を描き入れた。

「あれだけの祭りを続けている場所って他にない。どれも個性的だし見応えがある。教え子や地域から受け取ったものを、形で何か返せればという思いでした」

戦時中に疎開した上皇后美智子さまは、軽井沢第一国民学校の同学年。軽井沢で上皇ご夫妻のテニス相手を夫人の克代さんが務めた縁もあり、これまで２回、お二人を自宅に招いている。２回目の訪問時（2015年）、前出の大壁画を制作中だった２階のアトリエに案内できなかったのが心残りだ。

「階段の上り下りで何かあっては大変と、許可が下りませんでした。ご夫妻には今まで同様、軽井沢へ静養にいらしてほしいですね。その折に大壁画を見て頂けたら、こんな幸せなことはない」

画業60年以上。85歳の今も毎朝２時間、絵と向き合う。「最後の仕事」と決め取り組んでいる50号の作品は、たなびく雲海の切れ目から、佐久市跡部に伝わる一遍上人の踊り念仏が垣間見える。秋篠寺（奈良県）の伎芸天立像も右に配した。

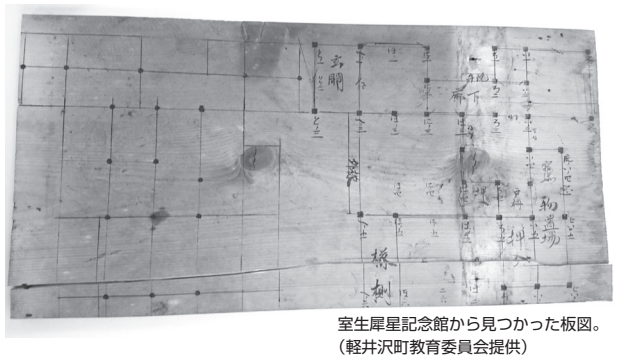
「絵を前にアイデアが浮かばず、全く描けない日もある。ゆっくり進めているので、いつ完成することやら」

アトリエの北西では、浅間山が今日も穏やかな姿をたたえている。

改修中の室生犀星記念館から
約90年前の板図が見つかる

作家の室生犀星が夏を過ごした旧軽井沢の山荘から、1931年の建設当時の図面を示したと思われる板図が見つかったことが、軽井沢町教育委員会への取材でわかった。山荘は現在、室生犀星記念館として町が管理し、老朽化による改修工事を昨秋から進めていた。板図は大工が家を建てる際、板に墨で描く施工用の図面のことで、建物全体の間取りや、柱、壁、開口部の位置などを示している。

教育委員会によると、板図は台所の壁板を剥がした裏から、壁の一部として使用された状態で出現。サイズは縦22㌢、横45㌢、厚さ6㍉。建てられた当時、新築の建物に廃材を再利用するケースは多く、「板図が壁に使えるちょうどいい大きさだったのではないか」と同委員会の担当者は推測する。図面は、現在の建物の作りとは異なっていて、その後どう増築が行われたかを知る手がかりにもなりそうだ。



室生犀星記念館から見つかった板図。（軽井沢町教育委員会提供）

さらに、鉄板葺きの下に、薄い板を重ねた柿葺（こけら）きが残っていたことも明らかになった。柿葺きは犀星が暮らしていた当時の形状で、1956年発表の随筆「誰が屋根の下」でも、葺き替えの様子を書いている。今回の改修では柿葺きを残し、上から銅板葺きにする。最初はきらきらするが、しばらくすると、これまでの鉄板よりも柿葺きに近く見えるという。

改修は1997年に町が寄贈を受けた直後に、簡単な補修を行って以来で、費用は約4470万円。工期は7月24日までを予定。改修終了後に開館し、今回見つかった板図も一緒に展示する。

訪問看護休止。再開は？

5月10日に軽井沢病院が運営する訪問看護ステーションが休止となり、高齢化社会を迎えているだけに住民の間には不安が広がっている。

当初は正規職員、臨時職員の看護師6人態勢だったが、非正規職員の離職が続き、昨年4月には3人態勢に。今年3月には非正規一人が離職を申し出たため、国の基準（常勤で2・5人）を満たせず休止。現在は御代田町と小諸市のステーションが引き継いでいる。病院側は「募集はしているが、集まらない」と説明する。しかし、非正規でなく正規職員として働く意思を示していた非正規職員もいた。町側は「予算がないから」と受け入れることができなかったという。

この問題に関して軽井沢女性会（世話人・小宮山洋子他）は「訪問看護ステーションへの予算配分が少なすぎ、正看護師を雇えないことが、今回の休止の背景にあるのではないか」と、5月20日、町長、病院事務長と面談し、今後どのように対応していくか、等の質問書を渡した。

6月3日の町議会一般質問でもこの問題が取り上げられ、「訪問看護ステーション事業は特別予算に組まれているが、重要な事業であれば、一般会計から繰り入れ、スムーズに行えるようにしてはどうか」という声が議員からあがった。町側は「1日も早く職員態勢を整えて再開したい」と応えたが具体的な時期は示されなかった。

「軽井沢女性会」が渡した質問書は6月中に回答が出される。

「家のリフォーム」は三井のリフォーム軽井沢店へ
※住宅リフォーム補助金が支給されています。詳しくはお問合せください。
三井のリフォーム5つのお約束
1.お客様のご要望をすべてお聞きします。
2.資格の無い監督には任せません。
3.追加工事はお客様のご確認いただいた後で。
4.価格以上の満足をご提供します。
5.今まで過ごされた思い出を大切にします。
リビングダイニング　寝室・和室・書斎　洗面・トイレ
キッチン・浴室　外観・エクステリア　水漏れ・雨漏り
あなた様のご予算に合わせてご提案させていただきます。
軽井沢町 住宅リフォーム補助金 対象企業
リフォーム一筋20年
三井不動産グループ 三井のリフォーム 軽井沢店
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42 〈営業時間〉9:00～18:00
悩んでいないで、まずはお電話ください！
見積り無料!!　(0120)278-321
大井建設工業株式会社
リフォーム専門店の私たちにおまかせください!!
2級建築士 内堀 裕司
笑顔のリフォーム応援団 草間 こず江
一級建築施工管理技士 店長 秋山 勇
2級建築士 花里 邦子
2級建築施工管理技士 中島 祐司
全国第1位の社長表彰をいただきました。
WEBで検索! 三井のリフォーム軽井沢店 検索
ホームページが新しくなりました。
www.karuizawa-reform.com
メール karuizawa@mitsui-reform.com
三井のリフォーム軽井沢店 軽井沢高校 軽井沢警察署 国道18号線 至軽井沢駅 北陸新幹線 しなの鉄道 国道18号線軽井沢高校となり

優秀賞 HOUSE OF THE YEAR IN ENERGY 2018
優秀企業賞 HOUSE OF THE YEAR IN ENERGY 2018
ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018 3年連続優秀賞 2018優秀企業賞 W受賞
カーテン・照明・諸経費 コミコミ住宅
北海道基準
耐震等級3 認定住宅
太陽光発電5kw標準装備
ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018 3年連続 優秀賞受賞
ゼロ・エネルギーハウス（ZEH）
「太陽の家」誕生
自由設計（寒冷地仕様）34坪
1,788（税抜）万円
詳しくは右のQRコードからウェブサイトにアクセス!
※屋外給排水工事、金融機関に支払うローン保証料、登記等に関する費用（登録免許税、司法書士等への報酬）、火災保険は別途必要になります。
優秀賞　優良企業賞
長野信越工務店 ©ISO 9001認証取得
大井建設工業株式会社
本社／長野県北佐久郡御代田町馬瀬口1670-74 TEL.0267-32-3333(代) FAX.0267-32-2935
軽井沢営業所／長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1323-42 TEL.0267-41-4321
(0120)33-4152
ホームページ／www.kosodate-ouen.com　大井建設 子育て　検索
メールでのお問い合わせはこちら
thanks@ooi-kensetsu.co.jp